



DX研究会

第1回 2021年2月25日(木)【講演】 東京



日本コカ・コーラ株式会社

マーケティング本部
IMX Digital Platform 統括部長 豊浦 洋祐 氏

デジタルマーケティングからデジタルビジネスへ Coke ONが牽引する飲料CRMビジネス戦略の全貌

コカ・コーラ公式アプリ「Coke ON」は、対応自動販売機でのドリンク購入でスタンプが付与され、スタンプが15個貯まるとドリンクチケットがもらえる、“おトクで、楽しいスマートフォンアプリ”として2016年にサービスをスタートさせました。本講演では、とくに2019年から社会・生活様式のありかたが劇的に変化した2020年の期間に、「Coke ON」を通じたコンシューマーとの関係づくりやデータを活用した最新マーケティングの各種事例、「Coke ON」の今後の展望についてご紹介します。

第1回 2021年2月25日(木)【講演】 東京



株式会社ナイトレイ

代表取締役 石川 豊 氏

位置情報ビッグデータを活用した ビジネスの最新動向と活用事例

同社は2011年から位置情報ビッグデータの解析技術を用いた地域活性化支援ソリューションを展開し、観光分析、Maas領域、まちづくり領域など多くの分野で実績を持つスタートアップです。今回は、近年注目されている位置情報ビッグデータ（GPSデータ・SNS解析データ・決済データ等）から、いかに新たな付加価値が創出されているのか、コロナ対策等の事例も交えてご紹介します。

第1回 2021年2月26日(金)【講演】 東京

ディスカバリーズ
株式会社

代表取締役社長 島田 祐一郎 氏

コロナ禍でも生産性13%増。DXで変化に 強い組織を作る中小企業の取り組み事例

DXは単に業務をデジタル化することではなく、不確実な世の中を生きていくためにデジタルを活用した新しいビジネスモデルを構築することが目的です。新型コロナウイルスによる世の中の急激な変化は、各社で取り組むDXの真価が問われています。企業のDXを支援するディスカバリーズが、自ら実践する社内DXのポイントを事例を交えてご紹介します。

第2回 2021年4月22日(木)【講演】 大阪



株式会社 IBUKI

代表取締役社長 松本 晋一 氏

Tradition and Transformation 新しい息吹による、地方創生、 DX実現と新時代への変革に向けて

待たなしのデジタル化、そして企業変革へ。山形の金型メーカーIBUKIによる、AI/IoTを活用したDXの実現、地方創生と新時代への変革。伝統の技術とAIを生かしたアナログとデジタルの融合によって、製造業の組織における無形資産である暗黙知を有効利用して、課題解決した事例をご紹介します。製造業、流通業など設備を抱える現場の変革をご検討しているお客様を対象としております。

第2回 2021年4月22日(木)【講演】

大阪



クイッキン株式会社

代表取締役 辻 慎太郎 氏

アフターコロナに向けた 宿泊・観光業の経営戦略とは ～宿泊・観光業のDX～

より良い旅行体験をつくるため、宿泊施設に非接触型のチェックイン機能をベースにした基幹システム、HotelStyle OS『aiPass(アイパス)』を提供し、宿泊業界のDXに取り組んでる同社。アフターコロナという文脈でますます注目されている宿泊・観光業のあり方について、施設様とのお取り組み事例も交えてご講話頂きます。

第3回 2021年6月23日(水)【講演】

福岡



株式会社航和

代表取締役 佐々木 航 氏

介護現場の課題をテクノロジーを使い解決 ～介護施設IoT、AI活用事例～

超高齢社会に突入している日本において、介護の問題は将来誰しも直面する問題になっています。しかしながら、介護利用者数は増加し続けるにも関わらず、2025年には介護士が37万人不足すると言われており介護士不足が深刻化しています。テクノロジーの力で介護士の業務負担を軽減し介護士本来の業務である「人へ接する時間」を増やすことが、今後の介護業界に必要なイノベーションであると考えておられる同社から、普段見ることがない実際の介護現場の事例も踏まえご講話頂きます。

第4回 2021年8月25日(水)【講演】

東京



株式会社クレディセゾン

執行役員 クレジット事業部長

磯部 泰之 氏

サービス先端企業として最高の購買体験を 追求するクレディセゾンのDX

「セゾンカード」、「UCカード」を展開するクレディセゾンはクレジットカードのビジネスモデルの変革において、先進的な施策にいち早く取り組んできた企業である。従来型のクレジットカードビジネスからの進化、またカードビジネスにとらわれないビジネスモデルチェンジを実現してきた同社から「クレジットカード会社のDXを駆使したビジネス」における挑戦について学びます。

第2回 2021年4月23日(金)【講演】

大阪



株式会社アドインテ

取締役副社長兼 COO 稲森 学 氏

リアル空間をWEB化 ～リテールとメディアの融合・オフラインデータを 活用したリテールの新しい収益化～

海外では、巨大デジタル企業がリアル店舗の出店を加速させ話題になっています。リアル空間を持つ企業を中心に、様々なテクノロジーを活用し、リアル空間をデータ化し、ユーザーの分析やONE to ONEでのコミュニケーションに活用されています。その中で、小売業を中心とした新しい収益モデルとして確立されつつある「リテールメディア」を、日本での事例も交えてご紹介頂きます。

第3回 2021年6月23日(水)【講演】

福岡



LINE Fukuoka

株式会社

Smart City 戦略室 室長 南方 尚喜 氏

LINE Fukuokaが考える、福岡のSmart City

LINEは福岡市を注力都市と位置付け、Smart Cityを推進してきました。福岡市民の多くは福岡市LINE公式アカウントから日常的に情報を受け取り、粗大ごみを捨てる人の3割はLINEから申請します。電車・バスの混雑状況をLINEで確認できるようにすると、短期間で数万人が利用しコロナ禍での移動の一助となりました。このようなSmart Cityすなわち「まちのDX」のプロジェクトがうまくいった秘訣は何か。あるいはうまくいかなかったプロジェクトは何が原因だったのか。今後日本でよりよいSmart CityやDXが推進されることを目指し、本テーマについてご講話頂きます。

第4回 2021年8月26日(木)【講演】

東京



株式会社パスコ

システム事業部 営業統括部長

井手 修平 氏

物流DXを推進する ～配車業務における自動化、機械化導入の最新動向～

空間情報技術を活かして、2005年から配車支援システムの提供を開始、200社を超えるユーザーに提供を行ってきた同社。昨今の高齢化、労働者不足、労務管理などの物流業界課題を背景に荷主や運送事業者にて「配車システム導入」ニーズが高まっています。最新の配車システムの動向や、導入のメリット・デメリット、業務定着へ向けた問題点など、実際の導入事例に基づきご紹介いたします。

タナベ経営 DX研究会

検索

研究会の詳細は、こちらをご覧ください

第5回 2021年10月27日(水)【講演】 東京

NTT
docomo

株式会社 NTTドコモ

常務執行役員
(CTO) R&Dイノベーション本部長 谷 直樹 氏

デジタル時代を生き抜くための 企業のイノベーション

非接触を前提としたニューノーマルの中で、デジタルトランスフォーメーションをやり続けるには企業文化・風土の変革と、先進テクノロジーの活用が不可欠です。デジタルトランスフォーメーションを推進するにあたって乗り越えるべき壁と、それらの解決の1つになる5G・AI・IoT・XR等の先進テクノロジーを活用したデジタル変革の実現に貢献するドコモの取り組みをご紹介します。

第6回 2021年12月7日(火)【視察・講演】 東京



Challenge makes the innovation
HILLTOP
株式会社

常務取締役 山本 勇輝 氏

職人技を数値化した HILLTOPの製造サービス

孫請けの鉄工所として毎日同じ製品を大量生産する町工場から一転。職人技を数値化し、24時間無人稼働での多品種・単品・短納期加工を実現。人がやるべきこと(知的労働)と、機械に出来ること(ルーティンワーク)を徹底的に分業、システム化したHILLTOP生産SYSTEMとは? AI, IoT, Big Dataを活用した、HILLTOPが提案する新しい形の製造サービスをご紹介します。

第5回 2021年10月28日(木)【講演】 東京

boost
technologiesboost technologies
株式会社

代表取締役 青井 宏憲 氏

2050年カーボンニュートラルに向けた エネルギーのDX、ナッジの取り組み

2050年カーボンニュートラル宣言を菅内閣総理大臣が発表。カーボンニュートラル実現に向けて重要な要素である、エネルギー業界における「DX」と「ナッジ」等を活用したboost technologiesの取り組みと、電力プランの切り替え時や業務、運用におけるAIを活用したソリューション、デマンドレスポンスにおける取り組み事例についてご紹介します。

第6回 2021年12月8日(水)【講演】 東京



東急リバブル

東急リバブル株式会社

経営管理本部
DX推進課 課長 小林 浩 氏

AI・クラウドサービスなどを活用した 顧客ファーストな東急リバブルのDX

“紙と対面手続き”によるアナログな不動産業界においてもデジタル化が加速しています。高品質かつ迅速なサービス提供を求められる中、東急リバブルではマンション投資向けデジタルサービスを2021年スタートさせました。社内外データを分析してパーソナライズされた物件情報をレコメンド(推奨)するAI、スピーディーな情報提供を実現するアプリケーション、これらの開発事例をご紹介します。

タナベ経営 DX研究会

検索

研究会の詳細は、こちらをご覧ください